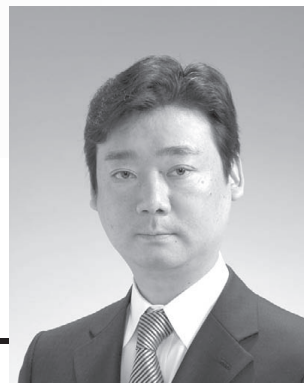


2012-2013年度 世界インターアクト週間にちなんで

インターアクト委員会 委員長
中野 秀一 (大東RC)



平素よりインターアクトの活動にご理解とご支援いただいている高島Gはじめ地区内各RCの皆様には心から御礼申し上げます。

さて、RI理事会は「RCとIACを国際規模の活動に参加させる事」を奨励するために11月5日を含む1週間を「世界インターアクト週間」として定めています。今年度の当地区海外研修は8月に第3510地区台湾の高雄において3泊4日で開催をいたしました。

今年度の海外研修は例年通りの奉仕と国際理解を深める活動に、生徒達の自主・自立性を尊重する事と指導力の更なる養成に重点をおき、生徒達による海外研修プログラムの企画・立案と、現地インターアクターと英語による意見交換を行いながら国際感覚溢れる将来の日本を支える人材創りとなる事を目的として活動を行いました。

第2660地区において活動しているIACは現在のところ6校です。新世代奉仕部門の一部門として存在して

いるIACですが、今後IACからRACへ、そしてRACからRCへと縦世代の繋がりを実現していく為にも、IACの価値ある活動内容を各校・各提唱クラブ関係者が深く理解しあう事は勿論の事、地区内各RCや地域社会・企業・自治体など多くの方々へ広報活動を行いながら、支援の継続と拡がりにつなげる事が重要であると考えます。今後の日本においては益々進むであろう少子化と経済環境のグローバル化により、変革を余儀なくされる時代が既に到来しています。世界の平和・アジアの安定・日本の繁栄を次世代へと繋げていく為にも、私たちロータリアンには時代の継承者としての責務があり又その役割を全う出来る資質を持ちあわせているのではないのでしょうか。長期に亘る活動となりますが、皆様にはIACの活動に対しまして物心両面によるご支援と、「国際感覚」と「指導力」そして「愛国心」溢れる、日本の未来を支える人材創りに、今後もご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。